

札幌市豊平館 リニューアルオープン

蘇った豊平館

～本館の構造補強と附属棟新築を通して～

- ◇講師 羽深 久夫 氏 (はぶか ひさお)
◇日時 平成 28年 7月 21日 (木) 講演会 18:00～20:00
◇会場 札幌市豊平館 (札幌市中央区中島公園1番20号)

《要 旨》

豊平館は明治13年(1880)に開拓使直営の洋造ホテルとして、安達喜幸らの開拓使工業局営繕課が設計・監督し、大通西1丁目に建てられた。大正11年(1922)に札幌市に下賜され、昭和33年(1958)に中島公園移設、昭和39年(1964)に国重要文化財指定、昭和57～61年(1982～1986)に修理工事を終えていた。今回は本館の構造補強工事と附属棟新築工事を行なったもので、文化財建造物の整備と活用において先駆的な事例である。

《プロフィール》

- ・1987年 東京工業大学大学院理工学研究科博士後期課程建築学専攻単位取得満期退学
 - ・2000年 熊本大学大学院自然科学研究科博士後期課程環境科学専攻修了博士(工学)取得
- 現在 札幌市立大学大学院デザイン研究科 教授

- 《主な著書》
- ・擦文時代の石狩川水系下流域における竪穴住居の平面形態の特徴と復原的考察 (『日本列島南北端の住居形成過程に関する学術的研究』所収) 2004.3
 - ・江戸時代後期の城下町における中下級武家住宅の研究 2000.3 他

- 受講料 一般 700円 (保護協会会員500円)
申込方法 電話・FAX・メールで事前申込が必要
定員100名 (定員になり次第締切)
申込先 北海道文化財保護協会事務局
電話・FAX 011-271-4220
Eメール bunho@abelia.ocn.ne.jp
主催 北海道文化財保護協会

